

ロータリー財団地区補助金報告書

様式5-1

提出日 2025年 4月 日

RI2720地区 R財団
地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : 児童養護施設熊本天使園 (スポーツ観戦) 支援事業
クラブ名 : 熊本菊南 RC
プロジェクト名 : DG2563849-24

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。

令和7年2月23日、児童養護施設熊本天使園の子どもたち、職員と一緒にプロバスケットボールチームヴォルターズの試合観戦ツアーを行った。熊本天使園を集合場所とし、貸切バスで移動、焼肉なべしまで子どもたちと食事をたのしみながら交流し、その後県体育館に移動して試合観戦を行った。

2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのくらいですか。

熊本天使園の小学生5人、中高生13人、職員4人参加

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。

プロジェクトはどのような人道的又は教育的なニーズに応えましたか。

子どもたちに楽しい思い出と夢を与え、子供の向上心に寄与できた。

また、集団行動により社会の秩序や友達との関わりを学ぶことが出来た。

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。

6名

5. これらのロータリアンは何を行いましたか。

プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも2つ挙げてください。

①子どもたちの引率 (安全配慮) 及び交流

②施設との打ち合わせ及びイベントに関わる各種手配

6. 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。

なし

証明の署名

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記された全ての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金の全ての支出の領収書を、地区に提出しました。また、私は、本報告書に関連して提出した写真は全て、RIの所有物となり、返送されないことも理解しています。私は著作権を含めこの写真の全ての権利を所有することを認め、時と場所を問わず、いかなる方法、また現在知られている媒体または後に作成される媒体において、使用料なしで写真を使用する取消不能な許可をRIとロータリー財団に与えます。これには必要であれば、RIの独自の裁量により写真に修正を加える権利が含まれます。また、RI及びロータリー財団が、ウェブサイト、雑誌、冊子、パンフレット、展示、その他の推進資料において写真を制限なく使用できる権利も含まれます。

クラブ名: 熊本菊南ロータリークラブ ロータリーの役職: 青少年奉仕委員長

署名: 松尾 実 署名日: 2025 年 4 月 6 日

提出日 2025年 4月14日

RI2720地区 R財団
地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : DG2563849-24 クラブ名 : 熊本菊南ロータリークラブ
プロジェクト名 : 児童養護施設熊本天使園 (スポーツ観戦) 支援事業

受益者記述書又はクラブ責任者報告書 (新聞記事や写真等を貼付してください。)

記事や写真をプロジェクトの概要が分かりやすい方法であれば本紙以外で報告されても構いません。

10:15 天使園駐車場に車を停めて、防災センター集合
10:30 熊本天使園出発 (黒石防災拠点センター、大型バス)
11:10 熊本県立総合体育館 到着
11:30~13:00 焼肉なべしま 上熊本店
子どもたちと食事
14:00 試合観戦
ドリンク、おやつ、観戦グッズの配布
試合観戦
16:20 県立総合体育館 出発
17:00 黒石防災拠点センター 到着・解散

予定通りのスケジュールで実行することが出来た。児童養護施設の子どもたちが対象のため、子どもたちの顔写真は取らないように配慮。

焼肉の食べ放題の後、施設の引率の先生方から「なかなかこのような機会のない子どもたちですから、みんな本当に楽しそうにしていました。ありがとうございます」という言葉を頂いたのが印象的だった。昨年までは試合観戦のみの事業であったが、今年は一緒に昼食をとる時間を設けてみた。一般家庭では当り前の「食べ放題」という食事が、施設の子どもたちにとっては特別の体験となること、今後の活動のヒントにしていきたい。

